

<p>お正月休み明けはゆったりと安心して過ごせるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 感染症予防に努め、手洗いうがいをして健康に過ごせるようにする。 自分で身のまわりのことをしようと、出来たことを喜んで意欲的に過ごす。 保育士や友だちとお正月の遊びを楽しむ。 	<p>行事</p> <p>お正月遊び 郵便屋さんごっこ 避難訓練 英語 身体測定 誕生会</p>	<p>家庭連絡</p> <ul style="list-style-type: none"> 体調を崩しやすい時期なので、体調について連絡ノートや口頭でこまめに連絡を取り合う。 	<p>自己評価</p> <p>長いお休み明けの登園はしばらく落ち着かず生活のリズムを取り戻すのに時間がかかるともいた。鼻水、咳など体調も崩す場面も見られた。年頃のうかいた声をかけ繕にやる様にしていったが嫌がる場面も見られた。</p>
<p>今月の内容 (養護・教育等)</p> <ul style="list-style-type: none"> お正月休み明けの生活リズムを整えながら、安心して過ごせるようにする。 手洗いうがいをを行い、感染症にかからないように健康に過ごせるようにする。 自分の思いや要求を言葉で伝え受け止めてもらうことで自信を持って生活できるようにする。 尿意、便意を感じて自分からトイレに行き排泄しようとする。 鼻水が出たら自分で気付いてティッシュを使って拭く。 「入れて」「貸して」「いいよ」など言葉で伝え合い、やり取りを楽しみながら友だちと一緒に遊ぶ楽しさを感じる。 お正月遊びに興味を持ち、友だちや保育士と一緒にやってみようとする。 天気の良い日は外へ出て、寒さに負けず体を動かして遊ぶ。 「むっくりくまさん」や「がらがらどんとトル」など簡単なルールのある遊びを友だちや保育士と一緒に楽しむ。 霜柱や氷、吐く息の白さなど冬の自然現象に触れて興味を持ち季節を感じる。 ハサミやのりなどいろいろな用具を使って制作することを楽しむ。 保育士と一緒に年賀状を書いて郵便屋さんごっこを楽しむ。 季節に合った絵本や紙芝居を読んでもらい、お話の世界を楽しむ。 手遊びや季節の歌に興味を持ち、保育士や友だちと一緒に歌って楽しむ。 節分を知り、おめん作りを楽しむ。 箸に興味を持って使ってみようとする。 	<p>環境構成</p> <ul style="list-style-type: none"> 安心して過ごせるように、ゆったりとした雰囲気をつくる。 うがいができるようにコップは手の取りやすいところに置いておく。 思いを伝えることができるように話をゆつくりと優しく聞き、子どもの言葉を引き出していく。 おもしろ雑巾、ピューラックスを用意しておく。 子ども同士、遊びのイメージを共有して楽しんでいる時は側で見守る。 遊びに使うものを十分な数、準備しておく。 風は素材や紐の長さなど十分考慮する。 ルールは分かりやすく伝える。 お散歩リュックの準備をしっかりとしておく。 気温が低くなりそうなときは入れ物に水を張って氷が出来る様に準備する。 数人ずつ行い、ハサミの使い方や使う時の約束を分かりやすく伝える。 クレヨン、色鉛筆を用意しておく。 季節に合った絵本を用意する。 箸を使う時は食事の座席を考慮して、危険のないようにする。 	<p>配慮事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活のリズムが崩れている時には、無理せずゆったりと過ごせるよう、配慮する。家庭での様子も聞いておく。 子どもたちと一緒に保育士もうがい手洗いをし、出来ているか見守る。 トイレトーパー、ペーパータオルの使い方は繰り返し声を掛けながら援助をしていく。 自らやろうとする思いを十分に認め励ますことを自信につなげていく。 子どもたちの話を丁寧に聞き、仲立ちとなって会話が楽しめる様にする。 風揚げをする時は遊びの約束を分かりやすく伝え、危険が無いように周りをよく見て安全に遊べるようにする。 気温の下がりそうな時を気にしておく。 ハサミは落ち着いて使えるように、少人数で行い安全に十分配慮する。 郵便屋さんごっこでは、バランスよく皆がはがきを受け取れるように配慮する。 本の読み聞かせや集まりの時に場所の取り合い等でトラブルになることがあるので、落ち着いて聞けるように導入を工夫したり保育士の声のトーンを落としてゆったりとした雰囲気を作るようにする。 	<p>取り組みの状況と保育士の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> 床をゴロゴロする音が聞かれたり落ち着かない子には声をかけて遊びに誘っていった。 外から入室してから保育士も一緒に手洗いうがいをしている姿を見る事で一緒にやろうとする音が聞かれた。 トイレトレーニングでは順調に進入しているか女の子は特にトイレハンパの使い方を伝えていったがなかなか伝えない子もいるので引き続き伝えていきたい。 お正月遊びではビニール袋で凧を作り外で飛ばしたり紙血でコマを作ったりして遊びを楽しめるようになった。 この時期ならはの雪遊びや霜遊びを楽しめるようになった。 製作では始めてハサミを使用し折紙の一回切りをやり鬼のパンツの模様にてみた。土午に出来る子もいたが持ち方、切り方がまだ難しいので今後もやっていきたい。
<p>時間外保育</p> <ul style="list-style-type: none"> 異年齢の友だちとかかわりながら好きな遊びを楽しむ、安心して過ごす。 	<ul style="list-style-type: none"> 部屋を移動する際は、必ず排泄を済ませるように声掛けをする。 バスの子の準備をきれなくしておく。 降園前にトイレに誘うようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ゆったりと過ごせるように静かで落ち着いた雰囲気をつくる。 1歳児との関わりが増えてきているのでトラブルがないように見守る。 伝達漏れのないように引継ぎをしっかりとる。 	<p>乳児の合同時からの過ごし方が少し荒くなる子もいるので声をかけながらゆったり過ごせる様になってほしい。</p>